

とくしまGIGA推進月間（11月）

活用モデル （ICT活用・県域アカウント）		教科・科目	タイトル	説明
1	ICT活用	自立活動	運動会の振り返りをしよう	「MetaMoJi3」を活用した運動会目標の振り返りを実施しました。 児童は、個々の目標に対する頑張った点や次年度への抱負を、自分の言葉で具体的にまとめることができました。 また、学年によっては絵や画像の挿入といった機能を活用し、視覚的にも楽しく意欲的な振り返りを実現しています。これにより、内省を深めるとともに、デジタルツールの表現力の豊かさを体験することができました。
2	県域アカウント		運動会の計画	運動会計画の策定に際し、県域アカウントの共同編集機能を全面的に活用いたしました。 開閉会式のマニュアル、競技準備物リスト、および教師の役割分担表といった主要な計画文書を、全員が同時にアクセス・編集できる環境で作成・共有しました。 このデジタル環境の活用により、会議中に議論された新しい情報や決定事項をその場で計画に反映することが可能となり、情報のリアルタイム共有と計画の迅速な完成を実現しました。 結果として、計画策定にかかる時間を短縮し、教職員の働き方改革に資する成果が得られました。県域アカウントを用いて、運動会の計画を立てました。開閉開式のマニュアルや競技の準備物、教師の役割などを共有しました。同時に編集ができることで会議中にも新しい情報を手に入れることができました。
3	県域アカウント		地震・火災避難訓練の反省	県域アカウントを活用して、避難訓練の反省を行いました。訓練後の反省点や課題をスプレッドシートに集約し、全教職員がその内容を確認・共有することで、防災意識の統一と次のステップへの共通理解を図ることができました。